

「第3期大阪狭山市教育振興基本計画」子どもアンケート調査結果

実施期間 令和6年12月16日～令和7年1月17日
 回答方法 タブレット端末から
 対 象 大阪狭山市の中学1年生（470人）
 回答数/率 163件（34.7%）

●結果を受けての変更点

16の目標のうち、子どもたちが「特に重要な項目」として選んだ上位4項目を「子ども重点」として位置づけます

①小学校に入る前から遊びを通して豊かに学べるようにします	23	⑨時代の変化に合わせて学習環境を整えます	31
②社会の変化に合わせて新しい学び方を考えます	43	⑩学校経営を改革します	11
③豊かな心と健やかな体を育てる教育をすすめます	38	⑪家庭での教育を支えます	22
④教職員の指導力を上げます	21	⑫地域の教育力を育て、社会に開かれた教育をすすめます	2
⑤子どもをさらに理解し、支援教育を充実させます	25	⑬生涯にわたってスポーツを楽しむようにします	44
⑥ひとりひとりの成長を支えます	55	⑭生涯にわたって学び続け、文化芸術に親しめるようにします	6
⑦安心安全な学校生活を確保します	58	⑮歴史文化遺産を引き継いでいき、活用します	15
⑧多様な生き方への理解をすすめます	40	⑯大阪狭山市への愛着を育てます	14

No.	ご意見内容	大阪狭山市の考え方
計画へのよい評価		
1	工夫されてよい計画だと思う。この計画を目指して、みんなが安心安全でいられる大阪狭山市をつくりたい。 (類似意見31件)	・よい評価をしてもらってありがとうございます。今後、この計画に基づいて大阪狭山市の教育振興にがんばって取り組んでいきます。
2	基本理念に賛成できるし、目指す子ども像も素晴らしいと思った。 (類似意見1件)	
3	書いているものがすべて実現できたら、教育の質も上がって、いじめに悩む子も減って、いいなと思う。 (類似意見4件)	
4	一気にすべての目標を達成することは難しいと思った。	・具体的な取り組みを進めていき、どこまで計画に近づいたかを、毎年確認しています。ぜひ「点検・評価報告書」を見てみてください。
5	ちゃんとみんなのことを考えてくれているんだと思う。あったらうれしいことがたくさんあった。 (類似意見2件)	・教育を通じて、皆さん（小中学生）はもちろん、大阪狭山市に住む全ての人が安心・安全で住みよいと感じられるまちづくりを進めていきます。
6	だれ一人取り残さない社会にするために、イベントや計画を進めることはとても素晴らしいことだと思う。	・この計画は、「だれ一人取り残さない」というSDGsの理念と協調しています。大阪狭山市の教育においても、「だれ一人取り残さない」ことをめざして取り組んでいきます。
計画の表現について		
7	どれも少しかたくるしい（勉強を意識しすぎだ）と思う。	・「教育振興計画」なので、特に皆さんの教育を中心に考えています。計画を進めていく上では、ご意見をふまえて、やさしい表現を心がけます。
8	大阪狭山市の取り組みたい計画の方向性が少しわかったが、もう少し簡潔にまとめてほしい。	・大阪狭山市の教育全体についての計画で、幅広く、いろいろなことをカバーするため、多くのことを書いています。計画を進めていく上では、わかりやすく伝えられるよう、工夫していきます。
計画の内容について		
9	大切なのはこのほかにもあるけれど、自分の中では「一人一人が健康であること」が一番重要だと思う。	・心と身体の健康は、教育において基礎になるものです。道徳や人権など心の健康のための教育、スポーツや食、生活習慣、遊びなど、身体の健康のための教育にしっかり取り組んでいきます。
10	豊かな心と健やかな体を育てるのはとてもいいと思うし、一人一人の安心安全にもつながってくると思う。	
11	遊びは健康によいので、遊んだらいいと思った。	
12	生涯にわたってスポーツを楽しめるようにするのなら、スポーツが嫌いな子に面白さを伝えろとか、無理やりやらせるのではなく少しずつ教えていくことが大切だと思う。	・ご意見を参考に、学校体育や地域スポーツにおいて、一人ひとりの思いや状況に応じて、スポーツにふれ、スポーツをする機会づくりに取り組んでいきます。
13	小学校に入る前から遊びを通じて学べるようにするというのは、自分たちもやってきたから反対ではないが、幼稚園や保育園での遊びは全て決められていて、自分たちで考える力が身につかないと思うので、自分たちでやることを決めるのも大切だと思う。	ご意見のとおり、遊びを通していろいろな体験や気づきが生まれ、また、自分たちで考えて決めていくことで学んでいくことがたくさんあります。今後子どもたちが友達と関わりながら夢中になって遊ぶことができる環境づくりをしていきたいと考えています。
14	いいアイデアがいっぱいあって、全部大切に、考えることはいっぱいある。工夫をして漏れがないようにするとより良いと思う。 (類似意見5件)	・この計画は、皆さん（小中学生）をはじめ、できるだけまち全体のことを考えてつくっています。ですが、あらゆる問題や課題に対応することは難しいので、皆さんの声を聞いて計画を進めながら、足りないところはおぎなっていきたいと思います。
15	教育を見直して改善していくのは良いことだと思う。	・教育をとりまく状況や課題は日々、変化していきます。この計画も毎年、成果を測りながら、適切に見直していきます。
16	具体的な活動内容はあるのか。	・この計画に基づいて、毎年、具体的な活動ややることを考えて、目標の実現に向けて取り組んでいきます。また具体的な活動をした結果、計画にそった取り組みができているかを確認する「点検・評価報告書」がありますので、見てみてください。
17	小学校に入る前から学習できれば、小学校に入っても不安や不便が少なくなりそうだと思う。	・就学前（小学校に入る前）の子どもたちは心も体もとても柔軟です。この時期の教育が生涯にわたる学習や人間形成の基礎をつくることになると考えているので、大阪狭山市でもこの時期の教育を大切にしていきます。
18	今ではいじめとか暴力が目立つこともあるし、いろいろな問題も起きているから、もっと安心安全な学校に近づけてもらいたいと思う。	・皆さん（小中学生）の声を聞きながら、いじめや暴力の問題が起きない、そして起きた時にも皆さんが不安にならないよう、学校、地域、市役所、専門家が一体で安心・安全な学校づくりに取り組みます。
19	一人ひとりを大切にする教育を進める、一人ひとり成長を支えあうのがいいと思う。	・よい評価をしてもらってありがとうございます。今後、この計画に基づいて大阪狭山市の教育振興にがんばって取り組んでいきます。
20	家庭の環境を知って、教育を支えてもらえば、たくさんの人が安心して暮らせると思う。	・子どもをとりまく環境や家庭の状況は、それぞれに違っています。問題や困りごとがあれば、解決に向けて、一人ひとりの状況に応じて取り組めるようにしていきます。
21	良い計画だとは思いますが、本当に中学生の意見が通るのか、そんなことできるのかと思う。	・この計画では、どうすれば大阪狭山市の子どもたちが健やかに育つかを考えています。それには、子ども自身の意見を聞くことが大切だと思っています。国が定めた「こども基本法」（令和5年）という法律でも、子どもが意見を表明する権利、その意見を反映させる仕組みづくりが定められています。大阪狭山市でも、皆さんの意見を聴く機会、意見を反映する仕組みについて、どのような方法がよいのか、真剣に考えていきます。
22	これからはタブレットなどが多く普及すると思うから、学び方を変えるのは良いと思う。	・これからの社会で、情報機器の使い方や情報に関する教育は、不可欠なものです。大阪狭山市においても、情報を適切に収集、評価、利用、発信する力を育むなど、情報教育を充実させていきます。
計画の推進に対する期待、危惧		
23	これを実現できれば、子どもも喜び、もっといい大阪狭山市になると思う。 (類似意見4件)	・今後、この計画に基づいて、毎年、できることから着実に計画を進めていきます。
24	どれも大事だが、実現が難しそうな項目もあるし、本当に実現できるのか、実際に行動に移せるのか、と思う。本当に大事なことからやってほしい。 (類似意見2件)	
25	自分たちが大事にしなければいけないことはたくさんあるんだと感じ、学校や家、スポーツなど様々なものに親しんでいきたい。そして、しんどくて学校に来れていない人も来れるよう、全員が楽しめる環境をみんなでつくっていききたい。自分も授業に積極的に取り組んだり、一つ一つレベルアップしていきたい。	・この計画を進めていくためには、皆さん（小中学生）が思うことや考えを発表したり、皆さん同士で協力したりすることが大切です。教育のこと、学校のことについて皆さんで話題にして、学校やまちを良くするために何をすればいいか、自分たちにはできないことはないか、話し合って、先生や周りの大人に話してみてください。

学校生活、授業について		
26	しっかりと安心してたくさんのことを学べ、学校に行くのが楽しいと心から思えるような学校生活を送れるようになればいいと思う。 (類似意見2件)	・先生が子どもと向き合える時間を増やしたり、一人ひとりの子どもが大切にされ、安全・安心に過ごすことができ、個々の成長や進み具合に応じた教育をできるようにするなど、この計画全体を通じて、皆さん（小中学生）が楽しいと思える学校づくりを進めていきます。
27	この計画でいろんな思いの子も学校に来やすくなるのではないかと感じた。	
28	この計画が実現すれば、安全で安心できると思う。	
29	最近、授業妨害が多くて困っていたのでありがたいと思う。	
30	教職員の指導力を上げることはいいことだと思う。高圧的な態度で指導をしないでほしい。 (類似意見1件)	・授業を改善するために調査や研究をして、先生たちも研修を受けたり、専門家に相談しながら、指導力を上げていきます。また、先生の負担を減らす「働き方改革」などで先生が子どもと向き合う時間を増やして、皆さんの考えを先生が受け止めたり、授業に取り入れるようにしていきます。
計画への協力・参加の意見		
31	この計画を見てみて、子どもたちを支えたい、楽しい学校生活だったと言ってもらいたい、いい思い出をつくってほしいということがわかるから、自分たちにもできることがあればやりたい、手伝いたいと思う。 (類似意見2件)	・計画への協力のお考えをいただき、ありがとうございます。皆さんの協力は、計画を進める大きな力になりますので、今後も今回のようなアンケートを見つけたら、意見を聞かせてください。これからも情報発信やPRをしていきますので、この計画に関心を持っていただき、関心のある取り組みがあれば、参加したり協力をお願いします。
32	自分たちのためにしっかりと計画してくれていることを知って、自分たちも頑張らないといけないなと思った。	
33	自分のためには自分から動かないといけないし、政治に少しでも参加できるようになっているように感じた。	
疑問・質問等		
34	何でこんなことを聞くのか。	・子どもたち自身が、どんな学校やどんな大阪狭山市になってほしいと思っているのか、何を大切に考えているのかを聞く必要があると考えました。この計画が目標のひとつとする「次代に活躍できる子どもたち」の対象となる皆さんには、これからもこういった機会に評価・感想・ご意見をいただけたらと思います。
35	「大阪狭山市への愛着を育てる」とはなんだ、と思った。	・「大阪狭山市への愛着」は、単純に好きだというだけでなく、市民がまちに誇りや関心を持ち、主体的に関わろうとする姿勢、まちの未来まで考えるということです。まちへの愛着やその強さは、地域活動への参加や住んでいる市民の幸福度にも関わるものです。
36	多様な生き方への理解を進める目標の内容がわからない。	・「多様性の理解」は、人種や性別、国籍、年齢、障害、宗教、価値観など、多様な特徴や価値観を持つ人々が存在することを理解し、相互に尊重する態度や行動のことで、これを促す教育を推進するということです。
37	大阪狭山市をもっとよく（住みやすく）しようとしているということか。	・大きな方針としてはご意見の通りです。まち全体としては「総合計画」がありますが、そのうち教育の分野でやるべきこと、できることを、より具体的にするのがこの計画です。
その他		
38	大阪狭山市がもっと良くなったらいいなと思った。 (類似意見2件)	・まち全体の計画である総合計画のもと、教育分野においては本計画を推進することで、より良いまちづくりを進めていきます。